**令和３年度大阪府立母子・父子福祉センター指定管理者評価項目・評価基準**

資料４

※評価は、S～Cの４段階とし、Aを標準とする。

|  | 評価基準（内容） | | 指定管理者の自己評価  （参考：事業計画等への反映内容） |  | 施設所管課の評価 |  | 評価委員会の指摘・提言 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価  S～C | 評価  S～C |
| **Ⅰ**  **提**  **案**  **の履行状況に関する項目** | １．施設の設置目的及び管理運営方針 | （１）施設の設置目的及び管理運営方針に沿った  運営  　①～③について、事業計画に基づき運営されているか  ①大阪府母子家庭等就業・自立支援センター事業  の運営実施状況  　　・就業支援事業  　　・就業支援講習会事業  　　・就業情報提供事業  　　・面会交流・養育費支援事業  　　・相談関係職員研修支援事業（年５回）  ②大阪府ひとり親家庭等日常生活支援事業の実施状況  ・家庭生活支援員(ヘルパー)派遣  ・家庭支援員研修（年1回程度）  ③大阪府ひとり親家庭等生活向上事業の実施状  　況  　　・ひとり親家庭等生活相談支援事業  　　・家計管理・生活支援講習会事業（年３回開催）  （２）社会貢献活動、環境活動、法令順守の取組  　　　み  ①社会貢献活動  　②環境活動  ③法令順守  　　諸法令、条例、規則等を順守し、社会規範に沿った管理運営 |  |  |  |  |  |
| **Ⅰ**  **提**  **案**  **の**  **履**  **行**  **状況に関する項目**  **Ⅰ**  **提**  **案**  **の**  **履**  **行**  **状**  **況**  **に**  **関**  **す**  **る**  **項**  **目** | ２．平等な利用を図るための具体的手法・効果 | （１）公平なサービス提供、対応  　　具体例  　　①施設ホームページのユニバーサル対応等  （２）障がい者・高齢者等への配慮  　　具体例  　　①障がい者・高齢者等配慮を要する人に対して、筆談や施設内付き添いなど、合理的な配慮を適切に行う |  |  |  |  |  |
| ３．利用者の増加やサービスの向上を図るための具体的手法・効果 | （１）利用者増加のための工夫  　　①効果的な広報・周知活動  　　　具体例  　　　・施設ホームページの更新状況・見やすさ  　　　・広報誌・リーフレットの作成  　　　　（掲載内容・発行時期・作成部数・配布及び配架先）  　　　・関係機関や市町村等との連携強化  　　　・ＷＥＢ・ＳＮＳの活用　　など  　②その他サービス向上  　　　具体例  　　　・電子メール等による相談業務実施  ・各種相談や講習会の日時設定　など  （２）利用者数  　　昨年度の実績と目標(※実績×12／9.5か月)  　　①相談者数(実人数 ※就業相談のみ)  　　　・就業相談　実績：180人、目標：227人  相談者数(延べ人数)  　　　・就業相談　実績：609人、目標：769人  　　　・養育費・面会交流相談  　　　　　　　　　実績：97人、目標：122人  　　　・生活相談　実績：1,082人、目標：1,366人  （３）利用者アンケート調査結果  　　①利用者アンケートの実施状況(回収率)と結果  　　　（来所自体を目的とする施設ではないため、各種講習等のアンケート調査）  （４）魅力的なプログラムの開発  　　　具体例  　　①社会状況・利用者アンケート結果等を踏まえた就業支援講習会プログラムの実施 |  |  |  |  |  |
| ４．施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度 | （１）府立福祉情報コミュニケーションセンター指定管理者との情報共有・連携  （２）危機管理体制  　　① 緊急時の連絡先の整備  　　② 個人情報管理マニュアルの作成  ③ 指定管理者間の情報共有・連携体制の整備  　　④ 府への報告体制・危機管理マニュアルの整備  　　⑤ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策 |  |  |  |  |  |
| ５．府施策との整合 | （１）提案の実施状況  　　具体例  ①面会交流支援団体に対し、面会交流実施場所として保育ルーム提供　など  （２）就職困難者の雇用状況 |  |  |  |  |  |
| **Ⅱ**  **さ**  **ら**  **な**  **る**  **サ**  **❘**  **ビ**  **ス**  **の**  **向**  **上**  **に**  **関**  **す**  **る**  **項**  **目**  **Ⅲ**  **適**  **正**  **な**  **管**  **理**  **業**  **務**  **の**  **遂**  **行**  **を**  **図**  **ることができる能力及び財産基盤に関する事項** | １．利用者アンケート調査  ２．その他創意工夫  １．収支計画の内容、適確性及び実現の程度 | (１)アンケート等による利用者意見の把握状況  　①利用者のニーズを適切に把握できているか  　　(アンケート調査票の内容、配布及び回収数等)  (２)アンケート結果等の運営への反映状況    　①具体的な反映状況  　　具体例※再掲  　　・利用者アンケート結果等を踏まえた就業支援講習会プログラムの実施  （１）その他指定管理者によるサービス向上につながる取組み、創意工夫  (１)事業収支の計画に対する妥当性  　①収支計画書に沿った運営がなされているか |  |  |  |  |  |
| ２．安定的な運営が可能となる人的能力 | （１）事業実施に必要な人員確保・配置  （２）事業実施に必要な人材(要資格者や専門性・技術を要する職員)の確保・適切な配置  （３）従事者への管理監督体制・責任体制  （４）従事者への研修実施状況  　　　具体例  　　　　・人権研修  　　　　・相談業務研修　など |  |  |  |  |  |
| ３．安定的な運営が可能となる財政的基盤 | (１)法人の運営状況  　①指定管理期間(５年間)を踏まえた継続的、安定  的運営の視点で、指定管理者の経営規模・事業規  模・財政状況は適正か |  |  |  |  |  |